

スマートシティ計画に関するシンガポールSPグループとの業務提携契約を締結

東京海上ホールディングス株式会社(取締役グループCEO 小宮 暁)のシンガポール現地法人であるTokio Marine Life Insurance Singapore Ltd.(CEO Christopher Teo、以下「TMLS」)は、シンガポールのテンガエリアに新たに建設が予定されているスマートシティ計画に関して、同計画を主導するSPグループと業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

1. 背景・目的

シンガポールは、2014年にSmart Nation Singaporeをコンセプトに掲げ、デジタル技術とデータの活用を通じた様々な社会課題の解決に取り組んでおり、2019～2021年には、IMD Smart City Indexにおいて、3年連続となるスマートシティランキング世界第1位を獲得しています。

このスマートシティ先進国であるシンガポールにおいて、シンガポール国内の電気・水道・ガス供給の大部分を担うSPグループの主導の下で、テンガエリアに新たなスマートシティの建設が計画されています。同計画では、2023年9月より入居が開始され、最終的には約4万世帯、10万人以上が居住するスマートシティとなる予定です。

スマートシティの実現には、ヘルスケア、モビリティ等の幅広い分野における先進的サービスの開発が必要とされ、保険を中心とする様々なソリューションが保険会社には期待されています。

このたび、当該計画においてTMLSはソリューションパートナーとして選定され、ライフスタイル・ウェルネス領域におけるSPグループとの独占的な業務提携契約を締結することとなりました。

2. 取り組み概要

TMLSとSPグループは、入居者のみなさんの安心・安全で豊かな暮らしを支えるべく、保険商品・サービスの提供を通じて、持続可能性のあるスマートシティの実現に向けた取り組みを展開していきます。

本提携契約は、当該スマートシティの住民および事業者に対する財物保険(東京海上グループの在シンガポール損害保険会社の商品)の提供からスタートし、今後スマートシティや管理アプリの実現に合わせてよりパーソナライズされた保険商品・サービスの開発・展開を検討してまいります。

東京海上グループは、本邦の全国各地でスマートシティの実現に向けた取り組みを進めております。今後、日本・シンガポールで相互に培った知見・ノウハウを活かしあい、グループ一体となって、保険商品・サービスの提供を通じたスマートシティの実現に貢献していきます。

3. SPグループの概要

(1) 社名	SP Group
(2) 本社所在地	2 Kallang Sector, Singapore 349277
(3) 代表	Mr. Stanley Huang
(4) 主な事業内容	電力・ガス送配事業
(5) 設立年	1994

以上